

2014 地域文化財専門家・研修 募集!

- 対象：静岡県に在住する建築士
- 実施日：土曜日 13:30～17:00（一回3時間半程度）×7回（6月～12月、毎月1回）
H26年 6/21 7/19 8/30 9/20 10/18 11/29 12/13
- 会場：常葉大学サテライトキャンパス（静岡市葵区川辺町2-4：JR静岡駅から徒歩10分）
ただし、6/21は静岡県教育会館（静岡市葵区駿府町1-12）、9/20は場所未定
- 人数：30名（申込み多数の場合は、抽選により決定）
- 受講料：建築士会会員 28,000円 非会員 35,000円
- 修了証：7回すべての研修の受講者に、静岡県建築士会会長から修了証を発行する。
- プログラム

月/日	テーマ	講義(90分)/演習(120分)	講師
6/21	0 文化財建造物活用の意義	オリエンテーション ・文化財建造物をどうとらえるか ・文化財建造物を活用することの意義は何か	文化庁 県教委
	1 静岡県の文化財建造物	・静岡県の概観/事例紹介 ・文化財建造物を見に行こう 【宿題】文化財建造物を1人10箇所程度リストアップ	建部恭宣(静岡県文化財保護審議会) 土屋和男(常葉大学)
7/19	2 文化財建造物の保存	・見つけよう/調べよう ・文化財建造物の保存方法/保存事例を学ぶ 【発表】見つけてきた文化財建造物2,3の発表	西澤泰彦 (名古屋大学)
8/30	3 文化財建造物の活用	・見せよう/使おう/計画をたてよう/整えよう ・文化財建造物の活用とまちづくり：事例に学ぶ 【演習】グループ編成により、1グループ1件に絞る	瀬口哲夫 (名古屋市立大学)
9/20	4 現場研修	〈場所未定〉	増田千次郎 (芝浦工業大学)
10/18	5 文化財建造物の修復	・保存から修復、修復から活用へ —修復の考え方と方法— 【演習】実地研修の状況と経過報告	木村 勉 (長岡造形大学)
11/29	6 さらなる活動の展開 1	・保存活用計画をつくろう/活動を地域へ広げよう ・文化財建造物を活かしたまちづくり・景観 【演習】まちづくりへの活用	窪田亜矢 (東京大学)
12/13	7 さらなる活動の展開 2	・文化財建造物の保存・活用と展開 【発表会】1件について聞き取り、実測等の成果発表	後藤 治 (工学院大学)
13	研修を振り返って	教本や研修内容に対する意見、提案	

(CPD対象研修)

- 募集期間：平成26年5月7日(水)～6月6日(金)
- 応募申込：E-mailにより次の内容を送付する（FAX・郵送は不可）。
①氏名 ②住所 ③勤務先名称及び住所 ④連絡先(電話・E-mailアドレス)
⑤会員・非会員の別 ⑥非会員の場合、建築士の種別及び免許証番号・取得年月日
送付先：honkai@shizu-shikai.com
*研修内容の連絡、研修後のネットワーク等すべてE-mailなので、申込みもE-mailのみとしています。
- 抽選により研修生を決定：6月11日(水)までに採否を申込者全員に通知します。
同時に研修生には受講料の振込先等を連絡します。
- 振込期限：平成26年6月18日(水)